

「人と自然が共生できるまち」を目指して

西ノ島町は、海に囲まれ、山にも恵まれた自然豊かな環境です。

景観が観光資源にもなっており、また漁業や畜産も盛んで、自然環境が産業の重要な基盤となっています。

このような環境の中で、人の営みを行っていくことは、生活の利便性と美しい自然環境の両立が必要不可欠なことです。

今回の特集記事では、西ノ島町のライフラインを維持し、かつ自然を守るための取り組み——簡易水道、下水道、ゴミ処理、海岸漂着物清掃、道路維持——についてご紹介します。



簡易水道——

ライフラインの維持

西ノ島町の簡易水道は、町内三箇所の水源（美田ダム、大山砂防ダム、三度中道取水井）から取水して、浄水処理したうえで各ご家庭・事務所まで供給しています。この水源は、簡易水道の安定した供給の為だけでなく、川を守り、水棲動植物の生態系を守る役割を担っています。

また、供給する水は定期的に水質検査を行っており、配水設備はコンピュータによる二十四時間監視を行っており、異常発生時は職員が昼夜問わず対応する体制をとっています。このように、極力断水となることのないよう、ライフラインの維持につとめています。



美田ダム

下水道——

環境美化

西ノ島町の下水道は、各ご家庭・事務所から発生する排水を三箇所の下水処理場（浦郷地区集落排水処理施設、美田地区集落排水処理施設、東部浄化センター）で処理をして、きれいな水にして川や海に返す役割を担っています。

下水道に接続することによって、周辺の蚊や蠅の発生を抑制し、側溝などの悪臭を抑える効果があります。ひいては川や海への家庭排水の流出が減り、自然をきれいに保つことができます。

各地区の下水道・合併処理浄化槽の普及率は下図を参照して下さい。

清潔な環境で快適な生活を送るため、可能な限り下水道への接続をして下さいますようお願いいたします。



美田地区集落排水処理施設

平成26年12月末時点での各地区の
下水道・合併処理浄化槽の普及率

